

令和 8 年度 宮崎県立看護大学大学院看護学研究科 博士前期課程 入学試験（一次募集）

英語

出題の意図

大学院入学後、専門分野の英語論文を読むための基本的な準備ができているかを見ることを目的としています。具体的には、

- 1) やや複雑な構文を正しく読み解き、情報を正しく理解できるか、
 - 2) 辞書を使って、文脈にあった意味選択ができるか、
 - 3) 1 文 1 文を訳し出すだけでなく、文章の要点を的確にとらえることができるか
- を見ます。

令和 8 年度 宮崎県立看護大学大学院看護学研究科 博士前期課程 入学試験（一次募集）

英語
解答例

問 1

外的環境による原因がないのに、意図した時間よりも遅く就寝する行為。

問 2

多くの青少年が意図的に就寝を遅らせ、ビデオを観たり音楽を聴いたりメッセージを送信したりしていることの背景にある理由は、まだ明らかでないし、この研究はこの現象が成人において起こっているかどうかについては取り上げていなかった。

問 3

例 1) 日中に楽しむことが少ない人ほど、日中に楽しいことができなかったリベンジとして、夜に奪い返そうとして、楽しい活動に没頭するため（、就寝時間を遅らせること）。

例 2) 必要な「自分時間」が持てなかったリベンジとして、個人の自由を得るための欲求が、最適な睡眠時間を確保するはずの時間帯を超えて起きていたい欲求を駆り立てること。

問 4

12 時間を超える長時間労働、勤務時間外に対応することが求められる職場の期待、超過勤務、仕事と家庭生活の線引きが曖昧で働きながら生活している（／職場で生活／仕事が生生活）ような感覚を生む現代の働き方や技術、同僚からの達成圧力、自己学習、価値ある趣味、ウェルネス実践のプレッシャー。